



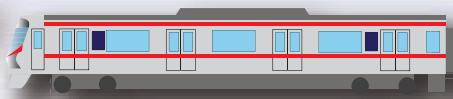
上河原崎・中西地区

まちづくり ニュース

NO.47

CONTENTS

- P. 1 審議会・協議会を開催しました
使用収益開始についてお知らせします
- P. 2 つくばエクスプレス開業10周年について
- P. 3 地区内の魅力再発掘「元宮本前山遺跡」について知ろう
- P. 4 H27年度 工事予定箇所について



TX開業10周年インタビュー
つくば駅務管理所 鈴木 泰久 所長



まちの未来につながるTX、過去につながる文化財

上河原崎・中西地区の皆様には、日頃から区画整理事業に対してご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。本地区におきましては、平成27年6月30日(火)に審議会と協議会を開催し、諮問事項や今年度の工事予定等について、ご報告させて頂きました。

また、今回は特集として、TX開業10周年にちなみ、鈴木所長様に沿線事業に関する思いを語って頂きました。

更に、地区内で長期間わたり発掘が行われていた「元宮本前山遺跡」についても取上げさせて頂きました。

本誌を通して、変化していく沿線地区の未来と、上河原崎・中西地区の過去への旅をお楽しみ下さい。

■審議会・協議会を開催しました

第32回審議会

開催日: 平成27年6月30日(火)
場所: 上河原崎・中西地区現地事務所

1) 評価員の選任について(諮問)

※前任者の離職に伴い、新しい評価員として水戸地方法務局つくば出張所 所長が選任されました。

2) 保留地の一部決定について(諮問)

※保留地の一部決定について、宅地整備完了に伴い、F街区の保留地を諮問し、可決しました。

3) 仮換地指定について(諮問)

※仮換地指定について、宅地整備完了に伴い、F街区の一般住宅等を中心に諮問し、可決しました。

4) 仮換地の軽微な変更について

※仮換地分割等の軽微な変更について、報告いたしました。



第45回協議会

開催日: 平成27年6月30日(火)
場所: 上河原崎・中西地区現地事務所

1) 平成27年度工事予定について

※平成27年度工事予定について、報告いたしました。

(平成27年度工事予定箇所の詳細につきましては、本誌4ページをご覧下さい)

※軽微な変更とは
他の者の仮換地に影響を及ぼさない
分割・合併等の変更のことです。



■使用収益開始についてお知らせします

使用収益が開始された宅地の状況につきましては、宅地全体約92haの内、約11ha(約12%)について、使用収益開始済となっております。(平成27年7月時点)

また、平成27年5月及び7月に、下図で示した箇所の使用収益を開始いたしました。



※使用収益開始とは

「宅地の造成」や隣接する「道路」及び「上・下水道、ガス等の供給処理施設」工事が完了し、換地先(仮換地)の土地が使えるようになることです。



■ 使用収益開始箇所(平成27年5月・7月)
■ 使用収益開始済箇所(整備済保留地を含む)

※使用収益開始された土地の区画形質の変更(造成など)や建物の新築等を行う場合、
土地区画整理事業法第76条の申請などが必要です。



特集

つくばエクスプレス(TX)開業10周年について

特集



つくばエクスプレス(TX)は**平成27年8月24日に開業10周年**を迎えました。

上河原崎・中西地区とも、近接する鉄道ということから、TXで働く鈴木所長様からのインタビューを通して、TXと沿線地域の関わりを普段とは違った視点からご紹介したいと思います。

■TXに入社して良かったこと

開業時です!!
各種準備対応を行い、開業の日を迎えた時は、胸が高鳴る思いました。
近隣の方から、「TXが出来てありがとうございます」と声を掛けて頂いたことは忘れられません。



つくば駅務管理所 鈴木 泰久所長
(つくば駅～みらい平駅を管轄)

■鈴木所長様からみなさまへ

通勤等の定期利用のお客様はもちろん、秋葉原や浅草・東京スカイツリーといった観光地など定期外でも楽しめる沿線です。是非とも「つくばエクスプレス(TX)」をご利用下さい。

つくばエクスプレス(TX)
開業10周年～そして未来へ～

開業10周年という節目に関わられる喜びを強く感じています。同時に次の10年をどのようにするかが、弊社にとって大きなテーマであると考えています。開業以来、沿線に多くの方が住まわれ、弊社の需要が伸びて、現在では1日で32万人のお客様にご利用頂いています。

一方、人口減少社会になるにつれて、更に魅力ある鉄道であり続けなければならず、魅力的でなければ、今までのようTXを利用して頂けないとも思っています。「安全・安心・安定のTX」を前提とし、沿線地域の方と密接な関係を築き、更に鉄道に対して魅力を感じて頂き、沢山の方に利用して頂くことが命題と考えております。

つくばエクスプレス(TX)の特徴や沿線地区の印象について

TXは完全立体交差のため、踏み切り事故がないこと、全駅で可動式ホーム柵を設置していることは、先進的で特徴です。

沿線地域の良い風景として駅舎の外観は、みらい平駅が好きです。形状からぬくもりを感じる点やTXの駅で唯一の半地下構造も魅力を感じる点です。



みらい平駅

～ profile ～

年齢: 53歳
出身地: 千葉県 勝浦市
居住地: 茨城県 守谷市
経歴: JRの前身、国鉄に入社(千葉鉄道管理局に勤務)
千葉都市モノレールに入社(開業前から携わる)
首都圏新都市鉄道株式会社に入社(平成16年9月1日)
つくばエクスプレス開業(平成17年8月24日)
各駅の乗務員等を歴任し、平成25年4月1日につくば駅に勤務
平成26年7月1日につくば駅務管理所の所長に就任

外からTXを眺めるのに良いアングルやスポットは、万博記念公園駅からつくば方面を望むと、カーブしている線路とそこを通るTX、その背景に見える筑波山の一体的な風景が良いと思います。

つくばエクスプレス(TX)
10年の変化・出来事について

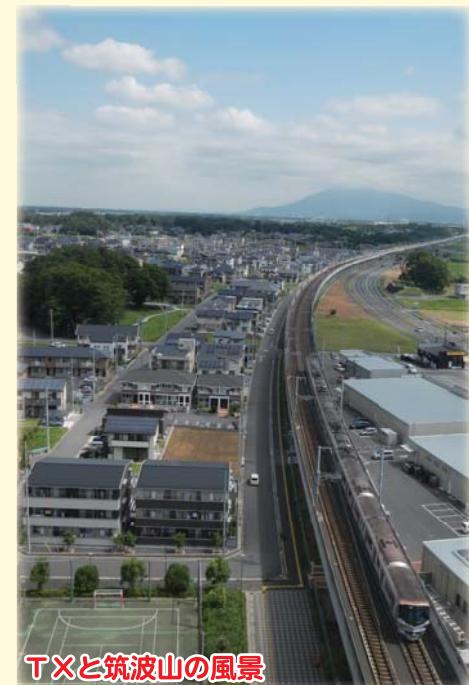
10年以上TXの業務に携わり、多くの方から「浅草の観光にも行けるようになった」等といった声を耳にした事や、沿線自治体の学校から、教育の場として利用依頼がよせられている点については、とてもTXが地域に根付き、注目されていると実感している所です。

1日の乗降客数の伸び率で見た場合、1位は研究学園駅(5.89倍)、2位はみらい平駅(4.68倍)と県内の駅です。ともに区画整理事業の完了した場所で、人口及び駅利用者の増加を実感しています。

10年間の中でも東日本大震災は、私をはじめ、多くの駅員にとって学ぶことが多い体験となりました。当時は、六町駅の責任者をしており、六町駅と青井駅の両駅から歩いて避難誘導を行いました。今は、各種訓練を実施している他、避難場所を駅員が実際に見に行く教育も行っています。

万博記念公園駅及び周辺地域について

万博記念公園駅周辺は、閑静な佇まいの住宅地で、商業施設も駅に近接しており住環境も良いと感じています。TX沿線地域で、機会があれば住んでみたい場所のひとつです。



TXと筑波山の風景

つくばマラソンは注目度が高いイベントなので、万博記念公園駅周辺で関連する企画を行うことなどもよいと思います。

同駅のイメージというと、岡本太郎氏のモニュメントがあり、駅名にちなんだ街の特徴を活かした、今後の発展が期待されます。



岡本太郎氏のモニュメント

もとみやもとまえやまいせき

地区内の魅力再発掘「元宮本前山遺跡」について知ろう

地区内で長期間にわたって発掘調査が行われ、近年、報告書として整理された「元宮本前山遺跡」について、皆さまに地区内の魅力を再認識して頂けるように、ご紹介させて頂きます。



そもそも
遺跡って何?

茨城の大地には、"昔の人々が生活した跡"が見られ、これを「遺跡」と呼んでいます。遺跡には、住居・墓などの土に刻まれた"生活の痕跡"があり、これらを「遺構」といいます。遺構には、土器・石器などの"生活の道具"も埋もれており、これを「遺物」といいます。



発掘作業って
どのように行う
のでしょうか?



発掘作業の流れについて、写真でご説明いたします。

(下記の写真は実際に「元宮本前山遺跡」において発掘を行った様子です)

概ね写真のような流れで、発掘作業が進められます。下記以外にも現地に事務所を設置し、出土した土器の汚れを落としたり、現場で撮影した写真や作成した図面の整理を発掘と並行して行っています。



元宮本前山遺跡の概要

所在地：上河原崎元宮本字前山 49 番 6 ほか

立地：西谷田川左岸の標高約 25m の台地上

調査期間：平成 16 年度から 4 回

(平成 16・20・24・25 年度)

調査総面積：1,460 m²

種類：集落跡

主な時代：古墳時代（約 1,600 年前）

主な遺構：竪穴建物跡 10 棟、土坑 42 基、

炭焼窯 1 基ほか

主な遺物：土師器、縄文土器、土製品（土玉）、石製品（石製模造品）、鉄製品ほか

※上記の遺構の数は平成 20・24・25 年度の調査結果を整理したものです。



位置図

焼失後、高壇の上に
供えられた埴(つぼ)建物と一緒に
燃やされた土器

第 24 号竪穴建物跡出土土器

出典：茨城県教育財団

元宮本前山遺跡の特徴的な点

出土土器から、古墳時代（5世紀前葉から中葉）の短期間に営まれた集落であることがわかりました。各グループは 7m を超す大型の竪穴建物を中心として、5棟から 7棟で成り立っていたようです。

特徴的な点として、第 24 号竪穴建物跡において、柱が抜かれた後、多くの土器が残されたまま、建物が燃やされています。このことにより出土土器の多くには、ススが付着していました。ところが、いくつかの土器にはススが付着しておらず、焼土層の間や土器片の上に置かれた状態で出土しました。これは、建物が焼失した後、高壇や土器片の上に埴（つぼ）を供える行為がなされていた証です。

つまり、出土土器の状態（スス有・スス無）から、古墳時代中期における建物を廃棄したときの様子を垣間見ることができる遺跡です。

元宮本前山遺跡の発掘調査・整理を支えた方々

実際に本遺跡の発掘調査・整理に携わった方へのインタビューをおこして、文化財の発掘調査・整理とは何かを知りたいと思います。

下記で紹介する方々は茨城県教育財団に在籍し、公共事業の開発行為（土地区画整理事業・道路事業等）に伴う埋蔵文化財の発掘調査を行っています。

- 経歴：教員から茨城県教育財団（14年）
- 過去に調査した遺跡：石岡市鹿の子遺跡ほか
- 良かった事
昔のことを沢山知ることができること
鹿の子遺跡で漆紙文書を見つかった時は夢のようでした
- 修復・報告書の注意点
出土した遺物が得意な時期のものとは限らないため、修復や報告書の作成には、幅広い知識が必要です
- 修復・復元の必須道具：石膏・接着剤等

海老澤 桑氏
(修復・報告書担当)奥沢 哲也氏
(発掘調査担当)

- 経歴：教員から茨城県教育財団（7年）
- 過去に調査した遺跡：筑西市栗島遺跡ほか
- 良かった事
その地域の歴史の一端を解明できること
栗島遺跡では木簡や文字資料など貴重な発見が出来た時には感動しました
- 発掘の注意点：遺構・遺物の正確なデータをとること
安全な作業を心がけること
- 発掘の七つ道具：移植ゴテ・ジョレン・（釘・竹串）・手箕・メジャー・水糸・ピンホール等
- 苦労した点
本遺跡の発掘調査 3期目は、特に短期間の調査であったため、天候については十分に気にして作業しました

発掘調査・整理担当者の方より

遺跡とは、私たちの先祖がその土地で生活していたことを今に伝えてくれる、私たちの共有財産です。

そこに残された歴史遺物の一端を正確に記録し、報告書として未来永劫保存出来るということは、先人の残した貴重な財産を永久に記録保存するということになります。また、機会があれば現地説明会や発掘の成果を展示して説明の機会を設けています。

先祖達の残した遺跡を皆さんにも是非知ってもらいたいと思います。本遺跡についても、島名小学校の授業などで活用されています。

※同地区内では、「下河原崎高山古墳群」など、今後も発掘調査を行う予定がありますので、記事として取り上げたいと思っています。

■平成27年度 工事予定箇所について

平成27年度は、下図の箇所で工事等を予定しております。
工事箇所周辺の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご協力を
よろしくお願ひいたします。



造成工事の流れ

①：一次造成工事



準備工(伐採・除根等)



土工(粗造成)

工事前の準備として、樹木等の伐採や除根等を行います。土質試験を行い、特性を踏まえ、宅地整備等のための、粗造成を行います。
※宅地造成工事など

②：地下埋設物工事



水道・下水・ガス等の供給処理整備等を進めていきます。

※下水道管渠工事・電線共同溝工事など

③：二次造成工事



宅地や擁壁等の整備工事



道路舗装工事

一次造成等を経て、宅地整備や道路舗装工事等を行い、宅地の仕上げを行います。

※道路改良舗装工事など

④：造成工事完成



凡 例

	完 成
	一次造成工事
	二次造成工事
	調整池工事
	供給処理施設工事
	道路工事

※工事予定箇所は、今後変更になることがありますので、あらかじめご了承下さい。

～施行者からのお知らせ～

【ご連絡下さい】

住所や氏名、権利などの変更が生じた場合

住所や氏名、所有権などの変更が生じた場合は、土浦土木事務所つくば支所までご連絡ください。

今後重要な通知等をお届け出来なくなったり、換地上の支障が生じたりすることもありますので、必ずご連絡下さいますようお願いいたします。

【届出してください】

- 住所・氏名が変わったとき
- 所有権等の権利が変わったとき

【事前にご相談ください】

- 土地を分筆しようとするとき



【各種ご協力のお願い】

工事施工箇所及び周辺への立ち入り禁止

つくばエクスプレス沿線では、土地区画整理事業の工事を実施しており、工事区域周辺の皆様には大変ご不便をおかけしております。

工事用車両の出入り等には十分注意しておりますが、工事施工箇所及びその周辺は非常に危険ですので、一般の方は決して立ち入らないようご協力をお願いいたします。

廃棄物の不法投棄防止

所有地の地表、地中に廃棄物がある場合には、土地所有者の責任で処理をお願いいたします。廃棄物が存在する土地については、土地区画整理事業の土地評価に影響することもあります。

なお、廃棄物が確認された土地については、当該土地所有者の現場立ち会いを予定しておりますので、不法投棄防止にご理解・ご協力をお願いいたします。

所有地の雑草除去

景観維持や防犯のため、除草作業など所有地の適正管理にご協力をお願いいたします。ご自分で除草が困難な場合、つくば市空き地除草条例に基づき、市で業者があつせんも行いますので、下記までお問い合わせください。

【お問合せ先】 つくば市役所 環境保全課 電話：029-883-1111（代）

宅内公共雨水ますの適正な維持管理

宅地の浸水を防ぐ効果を維持させるため、時々、宅内公共雨水ますの蓋を開けて、土砂などが溜まっていたら、取り除くようご協力をお願いいたします。

土浦土木事務所つくば支所長のあいさつ



本年の4月より、土浦土木事務所つくば支所長として参りました、松橋でございます。平素より、まちづくりの推進につきましてはご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年度は、皆様のご協力をいただきまして、圏央道つくば中央インターチェンジから境古河インターチェンジまでの開通が計画されている外、計画拠点街区付近のC街区を中心とした造成工事や大街区に隣接する幹線道路の上河原崎西環状線につきましても、早期に開通できるよう工事等を進めて参ります。

今後とも順次造成工事を行い、早期に権利者の皆様にお返しできますよう努めてまいりますので、皆様方のご協力をお願い申しあげまして、挨拶とさせていただきます。

【お問合せ】

茨城県土浦土木事務所つくば支所 つくば地区区画整理課

TEL 029-839-9764

〒300-2658 茨城県つくば市島名2335（諏訪C13街区7） ウィンズヒル2階（万博記念公園駅から徒歩1分）

<http://www.pref.ibaraki.jp/bukyoku/doboku/01class/class40/>

土浦土木つくば支所

検索